

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成25年12月19日(2013.12.19)

【公開番号】特開2012-109890(P2012-109890A)

【公開日】平成24年6月7日(2012.6.7)

【年通号数】公開・登録公報2012-022

【出願番号】特願2010-258570(P2010-258570)

【国際特許分類】

H 04 L 1/00 (2006.01)

【F I】

H 04 L 1/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成25年11月6日(2013.11.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0045

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0045】

この場合、分割部24は、同じ符号語を構成する符号化データが同じ伝送路を使って伝送されないように、ECC処理部23から供給された符号化データを供給された順に伝送路C1乃至C4に割り当てる。図4の例においては、符号語1を構成するブロック1, 2, 3の符号化データがそれぞれ伝送路C1, C2, C3に割り当てられ、符号語2を構成するブロック4, 5, 6の符号化データが伝送路C4, C1, C2に割り当てられている。符号語3を構成するブロック7, 8, 9の符号化データがそれぞれ伝送路C3, C4, C1に割り当てられ、符号語4を構成するブロック10, 11, 12の符号化データが伝送路C2, C3, C4に割り当てられている。